令和５年度全国高等学校体育連盟ボート専門部（中地区）指導者講習会
実施報告書

１　日　時　　令和 5 年 11 月 25 日(土)、26 日(日)

２　会　場　　ナディアパーク　デザインセンタービル 6 階　セミナールーム２
（愛知県名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号）

３　参加者　　３６名

４　研修内容

第１日目

講義１
題　名　　「世界に近づけ、日本のローイング」　－最近のルール改訂に見る国際化－
講　師　　千田　隆夫　氏　日本ローイング協会国際委員長・国際審判員
ワールドローイング審判委員/アジアローイング連盟審判委員長
岐阜大学ボート部部長

講義２
題　名　　「 ボートと私 」
講　師　　磯　信吾　氏　　2001 年・2005 年世界選手権大会日本代表コーチ
東海大学ボート部テクニカルアドバイザー

講習初日、講義１では日本ローイング協会国際委員長・国際審判員の千田先生から、競漕規則改定に関わる講演をしていただきました。レッドカード・イエローカード及びラウンドの扱い、舵手の男女規定や選手の服装（パーソナルアイテム等）についてなど、近年の改定の経緯や内容について詳しく解説していただき、これからの日本選手が、世界の舞台で益々活躍するためには、フィジカルやテクニカルの向上だけでなく、ルールや制度面を世界標準にあわせて整備していくことも、選手のメンタル安定やパフォーマンスの発揮につながるとご教示いただきました。

講義２では、元日本代表コーチの磯信吾先生から、ローイング競技の魅力に惹かれていったご自身の人生を振り返られ、コックスの役割や、日本代表・社会人選手のトレーニング及び強化方法についてご教授いただきました。

第２日目

講義３

題　名　　「 地域スポーツクラブの現状と課題 」

講　師　　野村　次郎　氏　「総合型地域スポーツクラブ FCV」の理事長

講義４

題　名　　「 ローイング・トレーニングの指導法 」

講　師　　古田　丈博　氏　岐阜県立加茂高等学校ボート部顧問

講習２日目、総合型地域スポーツクラブの代表を務めておられる野村次郎先生から、「総合型地域スポーツクラブの可能性と運営の難しさ」、「スポーツで収益をあげる運営方法」、「スポーツを楽しむことを大事にした選手育成」ついてなど、部活動の自由化や地域クラブへの移行が政策として進められる中で、これからの少子高齢社会におけるスポーツの在り方について考える機会となりました。

講義４では岐阜県高体連ボート専門部委員長の古田丈博先生から、講習会にお集まりいただいた指導者の皆様へのお礼とご挨拶を兼ねて、ご自身が加茂高校で日頃から実践しておられる「限られた環境で最大限の結果を生み出すための工夫」や「選手の育成・強化において必要な意識づけ」について紹介させていただきました。

総括

今年度の講習会は、２日間で計４名の講師の先生をお招きし、指導者の視点、審判の視点、地域スポーツクラブの視点など、様々な角度からご講演いただきました。この講習会を通して、今後の競技運営にあたって、ローイング競技だけでなく、スポーツ全体が直面している現状と課題を再確認し、これからのさらなる発展のためには何が必要であるかを改めて考える、大変貴重な時間となりました。

最後になりましたが、ご協力いただきました関係者の皆様方には厚く御礼申し上げます。

報告者　美濃加茂高等学校ボート部顧問　井戸純一